事業計画概要書

***提出時には、＜記載上のポイント＞はすべて削除しておくこと。***

1. 事業の必要性

*＜記載上のポイント＞*

*・現状、何がどれだけ不足しているのかを書くこと*

*（例：職員数100名のうち自動車通勤者が75名いるが、駐車場が50台分しかなく25台不足している。）*

*・現状、その不足によりどのように困っているのか*

*（例：駐車場が不足している25台については、近隣会社に駐車させてもらっていたが、来年度からは〇〇により賃貸借できない旨を伝えられたため、至急駐車場を確保する必要が生じた。）*

*・除外することによって得られる効果*

*（例：申出地を25台分の駐車場にすることで、職員の通勤上の不便を解消するとともに、会社近くの駐車場となるため職員の安全の確保につながる。）*

*※面積や車両台数は、「3事業計画の概要」中の表、計画図、既設図との整合性を図ること。*

*特に、資材置場の場合は、必要な面積がわかるように置くものを具体的に記載し、その数量が必要となる根拠を記載すること。*

1. 申出地を選定した経緯及び理由

(1) 位置選定にあたっての選定根拠、選定条件

(2)市街化区域に立地できない理由

(3)市街化調整区域のうち、農用地区域外（白地）に立地できない理由

*＜記載上のポイント＞*

*・選定をした際の条件を記載すること*

*（立地条件・面積条件等を記載し、なぜそれだけ必要なのかを記載）*

*・選定条件に合致する白地について必ず検討すること。白地には立地できない場合、その白地でできない理由を記載すること*

*（検討した白地の位置図を必ず添付すること）*

1. 事業計画の概要

(1)土地利用現況及び計画

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 現　況　（　A ） | 計　画　（　B ） | 計画後（A＋B） |
| 資材置場 | 所在地面積　㎡ | 所在地面積　㎡ | 所在地面積　㎡ |
| 駐車場 | 所在地面積　㎡車両台数　　　　台(社用車、従業員車等の内訳を記入) | 所在地面積　㎡車両台数　　　　台(社用車、従業員車等の内訳を記入) | 所在地面積　㎡車両台数　　　　台(社用車、従業員車等の内訳を記入) |

*＜記載上のポイント＞*

*・「1　事業の必要性」、計画図、既設図との整合性を図ること*

*・事業計画に含まれない土地利用の用途は削除してください。*

（2）建物等の規模

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 用途 | 建築面積 | 延べ床面積 | 規模の詳細 |
|  |  |  | ・客席　　　　席・部屋数　　　室 |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

*＜記載上のポイント＞*

*・用途には住宅、駐車場、店舗、工場、福祉施設、倉庫、事務所等を記載すること。*

（3）資金計画

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 土地購入費 | 万円 | 自己資金　　　　　万円 |
| 年間借地料 | 万円 | 借入金　　　　　　万円（　　　　　　　　　） |
| 造成費 | 万円 |
| 建物建築費 | 万円 |
| 設備備品費 | 万円 |
| 計 | 万円 | 計　　　　　　　　万円 |

*＜記載上のポイント＞*

*・費用と資金（自己資金・借入金）の整合性を図ること*

1. 事業者の現況（住宅の場合は不要）

（1）主な事業内容

|  |  |
| --- | --- |
| 事業内容 |  |
| 設立年月日 | 年　　　月 | 資本金 | 　　　　　　　　　　　万円 |
| 従業員数 | 　　　　人 | 生産額(出荷額) | 　　　　　　　　　　　万円 |
| 主な取引先 |  |

（2）資材及び車両の所有状況

|  |  |
| --- | --- |
| ○○tトラック | ○○台 |
| 営業車（車種） | ○○台 |
| ○○機 | ○○台 |

*＜記載上のポイント＞*

*・営業車、トラック（積載量ごと）、重機等ごとに台数を記載すること*

*・「1　事業の必要性」「３　事業計画の概要」計画図、既設図との整合性を図ること*

５　事業計画者の概要（以下、住宅の場合のみ記載すること）

（１）家族構成等　　　　　　計　　　人

　　　（内訳は、別添住民票のとおり）

（２）勤務先名称及び所在地

|  |  |
| --- | --- |
| 名　称 |  |
| 所在地 |  |

1. 本家等の土地所有の状況（宅地、雑種地、原野、山林及び農地の所有地の状況）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 所在地 | 地　目 | 面積㎡ | 建築できない理由 |
| 登記 | 現況 |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |

※固定資産税評価額通知書等に建築できない理由を直接記入してもよい。